

11111

IIII

111111

11111



第4回 四四 定(若イ者鳴海夜遊法度ノ趣) 発表会 2025.

定

3/13 $\rightarrow 16$ \bigcirc

【時間】10:00~16:00

[会場] 棚橋家住宅

【入場】無料



竹田耕三コレクション 絞り着物

アクセス

名鉄名古屋本線 「有松」駅下車 徒歩約5分



会場 棚橋家住宅

昭和時代の絞り反物



- ◆有松の想い出写真集
 - ・有松の昔と今を見比べる
 - ・昭和39年東京オリンピックと有松
 - ・金さん・銀さんと有松・鳴海絞など
- ▶天皇御即位の年に発明された 大典絞
 - ・見本生地、絞り方、絞り道具など

〈展示内容〉

- ◆昭和時代の絞り反物
- ◆竹田耕三コレクションより ~昭和時代の絞り着物~
- ◆有松絞りに関する古文書
- ◆有松の絞商が 所有していた掛軸
- ◆絞り道具あれこれ

実施団体: 有松史料調査保存会

詳しくは裏面をご覧ください。

調査保存活動及び発表会の活動を継続するために寄付金のご協力をお願いします。





主催: 桜花学園観光総合研究所

豊明市栄町武侍48 TEL 0562-97-5503

後援:(一社)愛知県観光協会、(公財)名古屋観光コンベンションビューロー

展示内容

有松絞りを中心とした文化や、

伝統を今に伝える歴史。その歩みを発信。

🦚 有松の想い出写真集

- ◆ 有松の昔と今を見比べる
- ◆ 昭和39年東京オリンピックと有松
- ◆ 金さん・銀さんと有松・鳴海絞など

「昭和」は、四書五 経の「百姓昭明、協 和萬邦」が出典で、 「国民の平和および 世界各国の共存繁 栄を願う」という意



す。令和7年の今年は昭和として考えるとちょうど 100年になります。最も長い元号となった昭和時代 に有松にも数多くの出来事が起こりました。今回は 大正の後期から平成の初めのころまでの生活や町 の変貌を、「昭和100年」と銘打ってご紹介します。



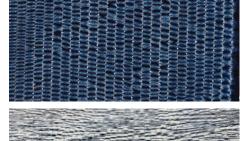
▲有松は大正御大典に続き、昭和御大典のお祝い品を献上しました。

● 天皇御即位の年に 発明された大典絞

◆ 見本生地、絞り方、絞り道具など

大正天皇の即位式の年に、小島末次郎が発明したも ので、養老絞の技法を巧に応用した絞で、特種な生地 と簡単な糸締め器を使用しました。締め終わった生地 は畳表のようになり、一反の生地が約1メートル位に縮 み、染め上がった絞は、綿織の絽のように見えます。

(参照:有松志ぼり)





▲大典絞

●昭和時代の 絞り反物

有松絞り浴衣の製造元、株式会社近 喜は2024年9月末をもって廃業しまし た。今回はその近喜の奥様が大切に 保管されている絞り浴衣の反物をお借 りしました。昭和10~20年頃に製造さ れたものです。その中でも鮮やかな模 様の反物を展示します。







ト記画像左から 左:杢目絞、小帽子絞、大帽子絞、折縫絞 中:折縫絞 右:雁木杢目絞、折縫絞、小帽子絞

● 有松の歴史年表

江戸時代からの町並みが残る「有松」。 400年の歴史を日本の出来事とともに タイムスリップ。

● 竹田耕三コレクションより ~昭和時代の絞り着物~

絞りの魅力を広く伝えた絞り研究・作家 故竹田耕三氏が生涯こだわり続けた

貴重な絞りを展示。

今回の作品はこれまでに古川美 術館分館為三郎記念館などにお いて展示されたもので、氏の代表 作品の一部です。本物の絞り着 物の最高傑作をご覧いただけま す。特に深い藍の中に鮮やかに 白字地を散らした「吹雪文様」は 藍の美しさに改めて気づかされ



▲絹地吹雪文様帽子絞振袖



▲本藍染紬地菱文縫手筋絞着物(イメージ)

● 有松絞りに関する古文書

有松では戦前から、絞商が中心となって町史の編纂が企画され、資料の 収集が始められました。戦後、有松町史の編纂事業が始められたとき に、こうした資料が活用され、後にその多くが有松絞技術保存振興会に 引き継がれ、有松絞商工組合(有松・鳴海絞会館)に伝わっています。 今回はその中から、有松絞りにまつわる3点の古文書を紹介いたします



▲古文書 四四 定

● 有松の絞商が 所有していた掛軸

有松の商家でも奥座敷や茶 室に床の間があり、季節季 節に軸が掛けられていまし た。有力な絞商には、古道具 屋から持ち込まれ、買い求め たものも多かったと思われま す。そうした掛軸の一部を 展示いたします。





● 絞り道具あれこれ

絞りをするための道具は、技法ごとに 異なります。先人たちは表現したい柄 のため、かつ高品質で安定して量産が

できるようにと 考えて道具を 開発してきまし た。古い貴重な 道具をいくつか 展示します。



▲卓上絞器(大正~昭和)



保存会会員:伊藤陽子、加藤康之、神尾友恵、北川洋三、辻のぞみ、根尾文彦(桜花学園大学)、森一郎、山田修生、山本文雄

その他の 有松イベント情報

── 有松まちなみ美術館

■日時:2025年3月14日(金)~16日(日) 10:00~17:00 (入場締切/16:00)

■会場:申申居、旧山田薬局、有松郵便局、 ATSUMARI、川村家東蔵

── 春の有松さんぽ道 ~福よせ雛と町歩き~

■期間:2025年2月22日(土)~3月23日(日)

■会場:有松東海道一帯